

サンディエゴ日本人教会トピックス【2018年8月】

日々暑さも和らぎ、初秋の訪れを感じるサンディエゴのこの頃です。日本では南の海上からやって来る台風シーズンで、さぞ厳しい備えなど大変なことだったとお察ししており、祈るばかりです。ここカルフォルニアでの山火事ならぬ、家にまでおよんでいる火事に、大変な地域がありますが、教会及びその家族達には影響はなく、まずは感謝しております。家などを焼かれた被災者を思い、一日も早い復興を願いつつお祈りしています。

その後、皆さんいかがお過ごしでしょうか。残暑厳しい日々、ご自愛くださり、神様の豊かな御祝福をお祈りいたします。

今月のトピックスは次のものを掲載いたします。

1. 新年度の執事会の体制
2. 北米ホーリネス教団夏期修養会の音声と図書
3. 婦人会での DVD 映写「神が日本に残した指紋」

1. 新年度の執事会の体制

サンディエゴ教会では年度切り替えの月、選挙により新年度の執事が選出されました。そして執事の皆様方の役割が、次のように決まりました。執事の方々、新年度への主にある尊いお働きを感謝いたします。なお教会員一同陰にあって、選ばれたリーダー達のため、祈りとサポートを持ってお支えいたします。皆様宜しくお願いいたします。

議長：町田哲哉兄

総務：大野智章兄

伝道・宣教：スコット恵子姉

教育：川久裕子姉

礼拝・集会：アーリー美智子姉

2. 北米ホーリネス教団夏期修養会の音声と図書

今年の夏期修養会の全ての集会メッセージは（大嶋重徳先生のメッセージを除いて）次のサイトで音声で聞くことができます。大倉信先生の聖書講義を始め、大嶋先生ご夫妻の「結婚と家族」などのセミナーをどうぞ音声でお聞きくださいませ。

smartur1.it/omsshuyokai2018

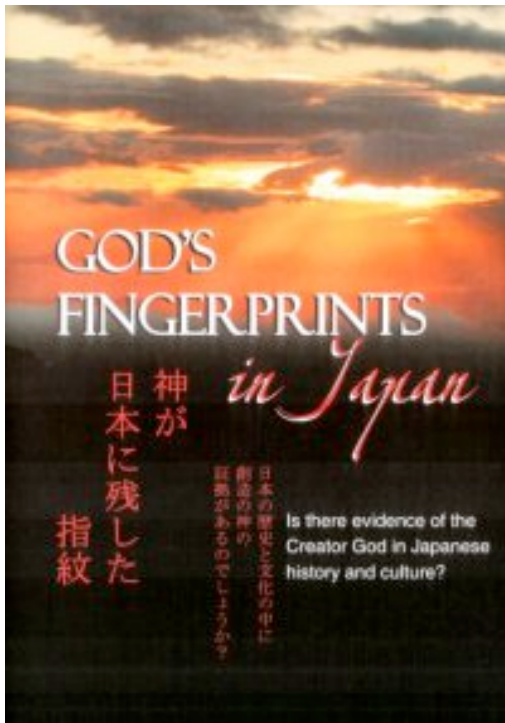
尚、サンディエゴ教会一世ホールの図書には、今回新しい図書が沢山入荷しました。貸し出し自由ですので、皆様どうぞお読みくださいますようお願いいたします。

「神に愛された女性達」	大嶋裕香
「朝夕に祈る主の祈り」	大嶋裕香
「愛し合う二人のための結婚講座」	大嶋裕香
「祈り合う家族になるために」	大嶋裕香
「生き方の問題なんだ」	大嶋重徳ほか
「イエスを十字架につけた人たち」	池田博
「動物と共に生きる」	チャールス・バーチほか
「キリスト教は役に立つか」	来住英俊
「西郷隆盛と聖書」	守部喜雅
「55歳からのキリスト教入門」	小島誠志

3. 婦人会でDVDの映写「神が日本に残した指紋」

インターナショナル・テリー賞受賞ドキュメンタリー

DVDの表紙には、ステファニー・J・カステイヨさんにより、次のように内容を紹介しています。



「日本の歴史と文化に、創造神が存在する証拠はあるのでしょうか。」

美しい映像、興味をそそる意外な新事実…「神が日本に残した指紋」は、日本と日本人への神の愛を深く掘り下げた驚くべき物語です。このDVDは、深い洞察力と数々の証拠によって、神と日本に関して真理を求めている人の知性と心を開く力を持っています。」

ステファニー・J・カステイヨ
エミー・ドキュメンタリー部門受賞映画製作者
Aloha Ke Akua Ministries Presents

婦人会では、月のお当番が、その月の婦人会をリードします。今月はある姉妹の提案により、このDVDの映像を見せて頂きました。

この映像を通し、驚くべきことを沢山見ることができました。神様は日本の歴史の古代から日本を愛し、日本人の為に愛を注がれて来られ、多くの足跡(指紋)を残されています。

創造主の神様によって、日本は今日を得ていることを知らされます。偶像の神々では無く、八百万の神々では無く、宇宙の万物を造られたお方が、唯一の神であり、日本人が求めるべきお方が誰であるかを物語っています。私達は古来からこの様に誠の神に愛されて来ているのです。

ラッドとし子